

### 道新ビル屋上

# サンタからのメッセージ

## 雪上に痕跡を発見

札幌上空を超音速で横切るトワイライトそりらしき飛行物体が撮影された昨年12月25日未明、撮影地からほど近い北海道新聞社本社ビル屋上に、クリスマスメッセージを記したメッセージが残り、サンタクロースが自らメッセージを残したことが分かった。どうしてサンタクロースが自らメッセージを残したのか、存在をさりげなくアピールするためのサンタ捜索のお話、お楽しみください。



のうら、暮らさる。3分間、5分ほどにわたって、確証がなかった。サンタクロースが日本の子どもたちの幸せを祈る内容だ。左に全文

屋上は補助駐車場のほか、空調機や給排水設備、アンテナなどがあふれている。基本的には関係者以外の立ち入りは禁止されている。

同チームによると昨年12月25日未明、職員が定期巡回の際に発見。防犯カメラの録画

## 深まる謎、高まる期待

どうしてサンタ捜索チームが7日、メッセージが発見された。メッセ

「そこに集っているサンタをこの目で確認したい」と期待を寄せる村瀬副社長



「日本語版」メリークリスマス！私の大切な日本の子供たちへ私はどんなときもみんなを見守っているよ。楽しいときも、悲しいときもいつもみんなの側にいるからね。みんなが良い子にしていれば、来年もやってくるね。みんなが幸せでありますように！

メッセージが見つかった北海道新聞本社ビル（札幌市中央区大通西3）

## テレビ塔で捜索開始

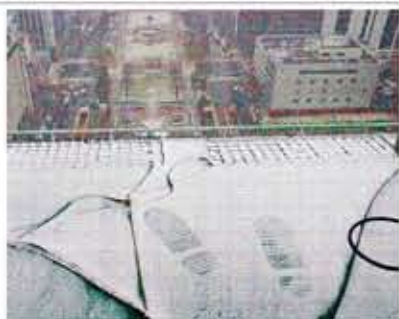
### 「決定的瞬間を」

どうしてサンタ捜索チームは7日までに、今年クリスマスに向けて、昨年さきほどテレビ塔周辺に加え、北海道新聞本社ビル付近でも、サンタクロースの捜索を強化する方針を固めた。

北海道新聞本社ビルでは、深夜帯を中心に、サンタクロースの捜索を強化する方針を固めた。

また、テレビ塔を巡る北極星探査隊と共同で、周辺を調査するほか、監視カメラの設置を検討している。

テレビ塔では、多数の自衛隊員に加え、昨年12月上旬には高さ90・38歳の屋上から、サンタクロースの



テレビ塔展望台の屋上で発見されたサンタのものと思われる足跡＝昨年12月



写真上：ライフカメラが捉えたサンタらしき映像  
写真下：上の映像の拡大画像＝昨年12月

「空中に浮いた状態」で文字を写す体はライフカメラで撮られた時刻はほぼ一致する。テレビ塔、同ビル付近一帯では、この時刻に相前後して、サンタの目撃情報が多数寄せられた。

「決定的瞬間を」捉えたい」と意気込む。同チームの捜索リーダーは、道新ビルに残されたメッセージの内容や昨年テレビ塔に残された足跡について「気温が上がれば解け、雪が降れば隠れるはかなさもサンタクロースならではの遊び心だ」と夢や希望や愛が詰まった心温まる「贈り物」と認識。「私たちがサンタの姿を追っている」とは、同チームのメンバーも話している。

「今年も再び札幌に立ち寄り、サンタクロースを捜索したい」と意気込む。

## 広尾町で情報収集

### サンタのお部屋にカメラ設置検討

どうしてサンタ捜索チームは、昨年引き継ぎ「サンタクロース」をめぐって、広尾町で「サンタのお部屋」にカメラを設置するかどうか検討されている。同町は国内で唯一、サンタクロースの出身地であるノルウェー・オスロ市から「サンタ

「サンタのお部屋」にカメラを設置し、サンタクロースの動向を調査する。

村瀬副社長（右）と、同町長（左）は「サンタのお部屋」にカメラを設置し、サンタクロースの動向を調査する。



「そこに集っているサンタをこの目で確認したい」と期待を寄せる村瀬副社長



カメラ設置が検討されている「サンタのお部屋」

「サンタのお部屋」にカメラを設置し、サンタクロースの動向を調査する。

同町長は「サンタのお部屋」にカメラを設置し、サンタクロースの動向を調査する。

「サンタのお部屋」にカメラを設置し、サンタクロースの動向を調査する。

同町長は「サンタのお部屋」にカメラを設置し、サンタクロースの動向を調査する。

## クリスマス今昔物語

ドイツ人クラウス・クラハ氏は著書『クリスマスとウヤッ』で日本に定着したクリスマスについて、江戸時代にはキリスト教が伝来する前、日本初の本格的なクリスマスパーティーを開き、神父による聖書の朗読や聖歌隊による賛美歌の合唱などが行われたという。キリスト教が普及する。日本におけるクリスマスは、明治時代に入るとキリスト教が普及し、クリスマスが事実上解禁された。さらに、海外留学を経験した夏目漱石や森田外郎らによって、クリスマスは日本全国に知られる。この時期に、サンタクロースの日本での活動が活発化したと予想される。日本におけるクリスマスは、明治時代に入るとキリスト教が普及し、クリスマスが事実上解禁された。さらに、海外留学を経験した夏目漱石や森田外郎らによって、クリスマスは日本全国に知られる。この時期に、サンタクロースの日本での活動が活発化したと予想される。

企画制作／北海道新聞社広告局  
この広告はお楽しみ企画として制作されています。ご了承ください。

次回回は12月9日朝刊予定